



2018年は北海道150年  
Hokkaido's 150th Anniversary

北海学園大学×北海道博物館 公開セミナー

# ここがすごいぞ！北海道博物館特別展 幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎

2018年は、「北海道の名付け親」として知られる松浦武四郎の生誕200年にあたります。

武四郎は幕末に「蝦夷地」と呼ばれていた北海道を6度にわたり踏査し、北海道の地理やアイヌ民族の生活などを克明に記録し多くの人びとに伝えました。

セミナーでは、北海道博物館が開催する特別展「幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎—見る、集める、伝える—」の展示を担当した学芸員が、特別展の見どころを紹介するとともに、幕末維新という激動の時代をたぐいまれなる個性で駆け抜けた武四郎の魅力に迫ります。どうぞお気軽にご参加ください。

**日時** 2018年7月12日(木)

17:50~19:20 ※開場 17:30

参加無料

申込不要

**会場** 北海学園大学豊平キャンパス

5号館6階 60番教室

住所：札幌市豊平区旭町4丁目1番40号

交通：地下鉄東豊線「学園前」下車 3番出口直結

※駐車場はありません。交通機関をご利用ください。

**講師** 三浦 泰之 (北海道博物館学芸主幹 専門：日本近世史)

**対象** 学生・教職員・市民

北海道博物館第4回特別展

「幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎-見る、集める、伝える-」

2018.6.30(土)~8.26(日)

北海道博物館 武四郎



お問い合わせ：北海学園大学 地域連携推進機構（開発研究所内） 011-841-1161（内線2253・2254）

主催：北海学園大学 地域連携推進機構 共催：北海道博物館 後援：専門図書館協議会北海道地区連絡会

本セミナーは、北海道150年を官民で盛り上げる「北海道みらい事業」及び学校法人北海学園が北海道と締結する包括連携協定

（協力事項：教育・文化の振興、生涯学習及び人材育成の推進に関すること）に基づき開催するものです。

